

与一ゆかりの地で

扇の的弓道大会

9月18日、恩田御霊神社弓道場で第24回那須与一宗隆公顕彰扇の的弓道大会が開催されました。

この大会は、恩田御霊神社が那須与一宗隆公の廟所であることから宗隆公を顕彰するとともに、弓道の普及推進のために行われているものです。

開会式では、小川文化財愛護協会長の福島さんが「現代は心のご飯が不足している。今日は弓道の技術を高めるとともに、心にご飯を食べさせてやってほしい」とあいさつ。参加者103名はそれぞれの部で扇の的目掛けて矢を放ち、互いに競い合いました。



全国ホープス卓球大会に出場

小川卓球スポーツ少年団

8月29日から31日にわたり東京体育館で行われた全国ホープス卓球大会に、栃木県代表として参加した小川卓球スポーツ少年団女子チームは、見事予選を突破しました。

トーナメント1回戦は杜卓球クラブ（東京）と対戦し、2対1とリードし、ラストでは2ゲーム先取するなど、あと一歩で勝利をつかむところだったが、無念の逆転負けを喫してしまいました。

しかし、全国の舞台で堂々と戦い、実力でも決して引けを取らないということと、小さな町のスポーツ少年団でもやればできるということを証明してくれました。



大嶋克明さん

NHK学園全国川柳大会で特選受賞

9月9日、東京都くにたち市で行われたNHK学園第20回記念全国川柳大会で大嶋克明さん（薬利）の川柳が特選に選ばれました。

大嶋さんの作品は全国から投句された約1万点の作品の中から特選3点の一つに選ばれました。

大嶋さんは昭和41年から川柳を始め、今年で40年になります。平成2年にNHK学園川柳講座を受講し、現在は、様々な川柳大会に投句しており、今回の作品は「合併で小川町がなくなる寂しさを詠みました」と話していました。

受賞作品

合併で消える

町旗の愚痴を聞く



道の駅で開発したパンを試食

馬頭高校家庭クラブ

9月2日、道の駅ばとうで馬頭高校家庭クラブ員がそば粉をアレンジしたパンの試食を行いました。

家庭クラブ員10名はそばを使った料理を4月から研究してきた結果、「そば粉パン」と「まほろば焼き」の2種類のパンを作り、道の駅に立ち寄り寄った方にその出来を評価してもらおうと行なったものです。

この日用意されたパンは、2作品とも30食。「いろいろな料理にアレンジできる」「そばの味がしない」などの意見を真剣に聞いていました。試食後のミーティングでは、「今後も研究を続け、地元の名産品となるようなものを作りたい」と話していました。



岡崎孝さん

ダイワ鮎マスターズで初優勝

日本で最も参加者の多いアユ釣り大会「ダイワ鮎マスターズ2006」の決勝大会が9月3日、那珂川を会場に開催され、岡崎孝さん（谷田）が初優勝に輝きました。

この大会は全国13地区の予選からブロック大会、決勝大会と3段階に分けて開催。予選のリーグ戦は順調に勝ち進み、準決勝は9匹を釣って相手に5匹差をつけ、決勝でも11匹釣って6匹差をつけるなど圧倒的な強さで優勝し、初参戦から15年で頂点に立ちました。

岡崎さんは「目標にしていた大会で優勝できて、本当にうれしい。来年も優勝して、2連覇したい」と今後の抱負を語ってくれました。



第1回那珂川町民ゴルフ大会

晴天に恵まれた9月10日、那須小川ゴルフクラブで第1回町民ゴルフ大会が行なわれ、一打一打に一喜一憂しながら130選手が楽しいラウンドを満喫しました。

グロスの部では斉藤義行さん、光子さんご夫妻が、男女とも優勝するといふ快挙を成し遂げました。また、ネットの部では斉藤健一さんが優勝しました。大会の主な成績は、次のとおりです。

- | | | | |
|-----------------|-----------------|--|--|
| ネットの部 | グロスの部 | | |
| 優勝 斉藤健一さん（健武） | 男子優勝 斉藤義行さん（芳井） | | |
| 準優勝 西宮 功さん（久那瀬） | 女子優勝 斉藤光子さん（芳井） | | |
| 3位 深沢昌美さん（矢又） | | | |



ネットの部
優勝 斉藤健一さん



グロスの部
優勝 斉藤義行さん光子さんご夫妻

和舟講習会

馬頭高校生

9月26日、馬頭高校水産科生徒12名が、和舟（鮎釣り舟）に挑戦しました。この講習会は、那珂川カヌーくだりを視野に入れたカヌーの漕艇技術の習得と操作技術などを学ぶことを目的に行なわれました。

生徒たちは、最初にカヌーで久那瀬の実習場を出発して富谷橋付近まで下りました。その後、武石廣二さん（富山）を講師に迎えて、舟の構造や製造方法などの説明や乗り方の指導を受け早速、生徒たちが挑戦。舟竿一本で操縦することに悪戦苦闘しながらも、古来より伝わる釣舟の乗り心地を楽しんでいました。



高野ぶどう園でぶどう狩り

9月27日、高野ぶどう園（久那瀬）では町内の福祉作業所の利用者をぶどう狩りに招待しました。

高野正男さんは、以前から福祉施設などにぶどうを贈っていましたが、5年ほど前から毎年、福祉作業所の利用者を招待するようになりました。

この日招かれたのは、町内にある2カ所の福祉作業所の利用者16名で、高野さんから「たくさん食べて、楽しんで行ってください」とのあいさつに、口いっぱいにはおぼりながら「美味しいです」と笑顔で答えていました。

